

実習レポート (インターンシップ)

氏名: [Redacted]

学校名・学年: 栃木県立足利清風高等学校 2年

実習日: 30年 7月 10日 ~ 13日

実習時間: 8時 45分 ~ 3時 00分

1. 実習内容 (具体的に行った作業など)

- ・木口取り 4日間ありわたくしは、そうめん、自己用と布物と
 - ・水作り 1人1人の心でかき混ぜることにし、大変な一歩も安全を与えよう
 - ・馬のお手入れ こと、あけられ、そこで自分命を大切にしよう、人も動物
 - ・馬房の掃除 への掃除に力を入れる。そうめん、7時には自分の周りも掃除
 - ・昼飼いの準備 この工程は大切、沢山の命がかかっているから、
 - ・鶏のえさ作り、水替え どんぶり豊かさと良い味と良い人生を歩ませよう
 - ・えさ入れを洗う 中も、見ている現象の先と目を、実はとらひい
 - ・馬車に使う道具の手入れ 明るく、豊かで、安全で有意味な事が有るようには
- 作る。そこで感心豊かさを、足で洗った。又、いとも静かに来た...

2. 実習で感じたこと (何を学んだのか、これからの生活にいかせることなど)

4日間のインターンシップを通して命の大切さ、命を頂戴する事の大変さを学びました。

馬は体が大きく足にも血流を良くするため足の裏にもホップの役割を担っている。清潔にしなければいけないことがわかりました。馬房もきれいにしないと足からバイキンが入ってしまうと死んでしまう事わかりました。

どんな動物でも清潔にしなければいけないと思うので自分の周りも清潔にしていきたいと思いました。

将来、自分の職業に就くか今はまだ決まっていなくてももし動物関係の仕事に就いたら動物の事を考えたい仕事だと思いました。

インターンシップは4日間という短い間でしたが、たくさん事を学びました。

命はどんな動物にも大切で、どんな動物と接する時も

命を大切に接してあげたいと思いました。

命を大切にこれから生きていきたいです。

7/30 祝